



PTA会報

蒼天の翼

第27号

PTA 調査広報委員会

2011. 3. 1

題字 小野早百合



はばたけ 母校の思い出と

誇りを胸に!!



ご挨拶

PTA会長 小野寺 勝

記録的な大雪と寒波に見舞われた冬も過ぎ去り春の気配を感じる頃となりました。

会員の皆様は、日頃より当PTAの活動に對しまして、ご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

春三月は、旅立ちの季節です。二二〇名の卒業生並びに保護者の皆様、ご卒業おめでとうございませう。

また、三年間ご指導いただきました先生方に感謝を申し上げます。

山仰台の学び舎を巣立ち進学、就職と実社会へ船出をする卒業生の皆さんは、希望と不安が交錯していることと思います。実社会では、学校時代では、経験しない苦難(苦しいこと、辛いこと)が待ち受けています。苦難を乗り越え、一回りも二回りも成長し、目標に向かって突き進んでほしいと思います。皆さんの飛躍を期待します。

さて、会員の皆様には、ご承知のことと存じますが、第二次県立学校整備計画(仮称)策定に伴う県教委主催による地域懇談会や出前懇談会が昨年从今年にかけて各地域で開かれています。生徒数減少を見込んでの再編計画です。当面千厩高校は、対象とはならない(?)と思いますが、対岸の火事とは思わず、今後とも注視していかなければならないと思います。

長年の懸案事項であります教育環境(グラウンド)整備問題ですが、昨年早期実現に向けて、PTAとして県教委に要望書を提出いたしました。正式な回答は、ありませんでしたが、明るい見通しが出来つつあるようです。より良い学校環境づくりにご支援をお願いいたします。